

## 平成30年度 第3回 大学運営連絡会議事要旨

日 時 平成30年6月19日（火） 10時27分～11時53分

場 所 大学本部2階大会議室

出席者 学長，兒玉理事，寺本理事，和田理事，佐々木監事，早瀬副学長・全学教育機構長，板橋教育学部長，小坂芸術地域デザイン学部長，中村経済学部長，原医学部長，渡理工学部長，有馬農学部長，山下附属病院長，山崎附属図書館長，宮武地域学歴史文化研究センター長

欠席者 後藤理事

陪席者 北村監事，小野学長補佐，山下学長補佐，倉岡学長補佐，豊田学長補佐，穴井学長補佐，宮脇学長補佐，岩本学長補佐，只木学長補佐，小林学長補佐，吉永学長補佐，永田海洋エネルギー研究センター長，高橋シンクロトン光応用研究センター副センター長（郭センター長代理），一ノ瀬肥前セラミック研究センター長，西郡IR室長，荒木ダイバーシティ推進室副室長

○ 学長から，平成30年度第1回大学運営連絡会議事要旨及び第2回大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。

### 【 報告・連絡事項 】

#### (1) 各部局が達成すべき数値目標について

企画評価課長から，本件について，大学側の数値目標を取り組む部局ごとに示すこと及びモニタリングの周期は年1回という数値目標等について9月末，10月末の進捗報告の際に触れていただき，大学運営連絡会で見込みも含む進捗状況及び取組の改善策についての情報共有を図りたい旨，また，平成30年度年度計画等を踏まえた部局別目標値等の一覧の説明があった。

#### (2) 全学的有田キャンパス利用について

兒玉理事から，本件について，本年度に学部学科単位で有田キャンパスへ移動する場合，本部経費による「貸切バス」の利用を可能にする旨，趣旨，利用時間及び有田で利用可能な内容等の説明があった。

経済学部長から，教員だけの場合の貸切バス等の利用について確認があり，兒玉理事から教務課に相談していただきたい旨の発言があった。

(3) 「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」の選定結果について

荒木ダイバーシティ推進室副室長から、本件について、高校3年間の継続した取り組み及び効果の確認、対象に応じたプログラム、地域間格差・世代間格差の是正の3つの目標を掲げた事業である旨、事業内容及び実施体制の説明があった。

学長から、本プログラムを「科学へのとびら」と連携させ、理工学部及び農学部に入学者を増やしていただきたい旨の発言があった。

(4) 平成29年度施設利用状況調査のフォローアップについて

環境施設部長から、本件について、平成29年度施設利用状況調査回答一覧表及び平成30年6月13日(水)に行った現地調査の結果について説明があった。

学長から、現状に対する学部長の考えの確認があり、教育学部長から、学部全般としては数年間かけて改善されている旨、未改善の理由として、教授の自覚不足、3号館改修時に合わせてやればよいという意識がある旨の発言があった。次いで、理工学部長から、未改善の部屋については現在指導を行っている旨、農学部長から、未改善の部屋のある4号館については早急に対応する旨の発言があった。

学長から、当該教員による改善が見られない場合は、学部で改善を図っていただき、その場合には当該教員には新たなスペースは配分しない旨の発言があった。

(5) 平成29年度監事監査結果報告書及び内部監査報告書に対する改善等措置について

総務課長から、本件について、「監査業務及び指摘事項に関する法人の検討サイクル」に基づき、各部局長及び各部長は該当する指摘事項について、改善策を検討及び実施した内容を平成29年度監事監査結果報告書においては監事と、平成29年度内部監査報告書においては監査室と協議した結果を総務部総務課まで提出していただく旨の説明があった。

(6) その他

特になし。

**【 各学部等からの報告・連絡事項 】**

(1) 活動現況等について月例報告

各学部等から報告があった。

(2) その他

特になし。

## 【 その他 】

兒玉理事から、2018さがを創る大交流会について、交流会の概要及び保護者の参加も歓迎する旨の説明、また、各学部に後援会総会の案内にパンフレットを入れていただきたい旨の発言があった。

以 上